

れいめい

社会福祉法人三山黎明会 〒371-0056 前橋市青柳町 983-1

まほろ TEL027-233-2561 / FAX027-233-2560

らいず TEL027-260-1900 / FAX027-233-2588

サニーズマーケット TEL027-212-8300 / FAX212-8302

アベリア TEL027-219-1133 / FAX027-233-2588

共同生活援助事業 ホームソレイユ・ホームあおぞら

津久井やまゆり園での事件について

この度の事件において、施設を利用されている 19 名の尊い命が奪われ、26 名の方が重軽傷を負うたいへん痛ましい事件がありました。亡くなられた方とご遺族、関係者の方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、心や身体に大きな痛みを受けた多くの皆様の一日も早い回復をお祈りいたします。また、今回の事件を受けて、当法人運営施設を利用する方々及びその家族、関係者の方々も大きな不安を感じていることとお察しいたします。今回「れいめい」発行にあたり、当法人が加盟する日本知的障害者福祉協会より声明文が発表されましたので、その内容についてご報告させていただきます。(らいず中島)

・・・以下、声明文(本文)・・・

津久井やまゆり園での事件について(声明文)

平成 28 年 7 月 26 日未明、神奈川県「津久井やまゆり園」において、施設を利用されている方が刃物で切りつけられ、19 人が亡くなり、26 人が重軽傷を負うというたいへん痛ましい事件が発生しました。亡くなられた方とご遺族、関係者の方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、負傷された方の一刻も早い回復と、その場に居合わせた方々が一日も早く以前の暮らしに戻り心の傷を癒せるよう願ってやみません。

事件の容疑者は同施設の前職員という事が明らかとなり、障がいのある人の存在や人格を否定する供述をしているとの報道がなされていますが、罪もなく抵抗もできない多くの人たちの命を奪った卑劣で残虐極まる事件に強い憤りを禁じ得ません。障がいのある方のご家族はもちろん、日ごろより障害のある方の福祉の向上を目指し、命の尊さや人格尊重を第一義に懸命に支援に取り組んでいる施設職員、福祉関係者の方々は、二重にも三重にも驚き、胸が切り裂かれる思いを持ったことでしょう。

事件の詳細は今後の捜査によって明らかにされるものと思われませんが、障がいの有り無しで命を選別することは、絶対にあってはなりません。どんなに重い障がいのある方も同じ地域の一員です。この世に生を授かった誰しものが楽しく幸せな生活を求め、共に支えあう社会の実現を心より願っています。私たち福祉施設は社会から遠ざかることなく、近隣住民の皆様のご協力をいただきながら、障がいのある方の支援にあたっています。障がいのある方だけでなく、地域住民の皆様をはじめとするすべての国民の皆様様の安心・安全のためにも、ぜひとも障がいのある方への支援に高い志を持つ方に福祉現場で働いて頂きたいと願うとともに、私たち自身もより良い人材の確保と育成に向けた取組みを続けていかなければなりません。

あらためてこのたびの事件でお亡くなりになられた方の尊い命に哀悼の誠を捧げますとともに、障害福祉サービスを利用されている方の不安が増幅されることがないように、私たち福祉施設も日々の取組みに万全を期し、広く国民の皆様への障害福祉理解促進に努めていきたいと考えております。

最後に、今後二度とこのような凄惨で悲しい事件を繰り返さぬよう、国民の皆様様の障がいのある方へのご理解と、障がい福祉へのご協力を切にお願い申し上げます。

平成 28 年 7 月 29 日 公益財団法人日本知的障害者福祉協会 会長 橘文也 他、副会長 3 名

園芸活動を通して思うこと

生活支援員 糸井 綾

まほろの作業活動に園芸作業があります。平成 14 年に温室が建築され園芸作業が始まりました。当時はメンバーが 3 名だった園芸班も、今では 13 名の方が所属しています。1 年を通して花苗の栽培管理、出荷作業をしています。秋冬はパンジー、ピオラ。春夏はペチュニア、ペコニア、マリーゴールド、日々草などを栽培しています。作業内容はポット入れから始まり、土入れ、追肥、出荷のためのシール貼り、納品して陳列まで行っています。

作業で園芸活動を取り入れるようになって 14 年。私自身、長い間、花苗の栽培に携わってきました。当初は水やりの仕方も分からず時には失敗もありました。出荷するはずの花苗が不注意により枯れた時もありました。病害中に悩んだり、品質に悩んだりした時もありました。色々な失敗をしながらも、色々な事にチャレンジさせて頂いたので今の栽培管理に繋がっていると感じています。またメンバーと共に色々な経験をしてきました。苦労して播いた小さい種が芽を出した時には一緒に喜んだり、出荷用にお花が咲き出すと「可愛いね」「お客さん喜んでくれるかな。」とメンバーとお話ししたりします。また納品から帰ってきたメンバーは、「お花なくなっちゃったから、また持って行かなきゃ。」「お客さん喜んでいたよ。」「ご苦労様って言われたよ。」と、笑顔で報告してくれます。そんなメンバーの言葉や表情は、私をととても嬉しい気持ちにしてくれます。また、保護者の方にも、温室でお花を見て頂いたり、買って頂いたり、たくさんの方の「まほろのお花はキレイで元気に咲いてくれる！」の言葉に励まされています。この園芸活動を通して、メンバーと一緒に悩み、考え、喜びや嬉しさを共に感じ、たくさんの方の支えをいただき、今の「まほろの園芸」があると思います。多くの事に感謝しながら、これからもメンバーと一緒に花づくりを頑張っていこうと思います。

「らいず活動の紹介」

生活支援員 小川ひとみ

らいずでは、作業活動の他、体力維持や社会参加を目的に様々な活動に取り組んでいます。今回は、その活動の中で「社会参加プログラムとして取り組んでいる『買い物体験』について」紹介したいと思います。

買い物体験は、数名程度でグループ編成しショッピングモールやスーパーなどに出掛け、家族の方より頼まれたものや自身が欲しいものを選び購入するという経験をしていただくことを目的に他の活動や作業の様子など日程を考慮しながら計画を立て行っています。利用者の方々も回数を重ねていくうちに買い物をするという流れを理解し、また、楽しみをもって、少しずつですがスムーズに買い物ができるようになってきました。広いショッピングモールでは、たくさんの方が店内を歩き来しているので、初めのうちは緊張した様子も見られましたが、家族等から頼まれたものを無事に購入できたり自分の欲しかったものをしっかりと購入できると、笑みがこぼれたり、どこか誇らしげな表情を浮かべたりと、買い物に付き添う職員もとても微笑ましくなる瞬間となります。今後も買い物体験を通して、一つひとつのことが上手にできるようになること。そして、たくさん笑顔に出会えたらいいなと思います。



写真「買い物体験の様子」

「サニーマーケットの新たな挑戦」

生活支援員 篠原 真人

サニーマーケットが開所して4年が経ちました。毎年手探りの中、今いるメンバーの充実した活動を探し取り組んできました。そして今年は赤城村のナス農家さんの袋詰め作業の依頼を頂けるようになりました。生産者の方よりサニーマーケットの活動の様子を見て頂いての依頼でありました。私たちとしても日々のメンバーの頑張りを評価されたので、とてもうれしく思っています。作業説明では農家さんより指示をもらい、ナス規格表での品質説明を見て覚えて日々習熟していくメンバーを非常に心強く感じています。

そのような頑張りが事業所として輝きをもち、またメンバーにはやりがいや生きがいにつながる活動を提供し続けていければと思っています。そんな明日が迎えられよう、今日を頑張りメンバーと一緒に活動に取り組みしていけたらと思います。



写真「ナスの袋詰め作業」

「相談支援事業所アベリアです」

相談支援員 牛込敦彦

平成25年12月1日に相談支援事業所アベリアが事業開始してから3年が経過しようとしています。アベリアでは、「基本相談支援」とサービス等利用計画作成の「計画相談支援」の2つを業務として行っています。基本相談支援とは、「地域の障害者の福祉に関する様々な問題に対する、障害者本人と、保護者等の相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行い、併せて障害福祉サービス事業者との連絡調整を総合的に行う事」とされています。また、計画相談支援とは基本相談支援のなかで具体的な支援やサービスの利用が必要になった時に市町村の支給決定を経て障害福祉サービスを利用する者を対象とした業務。障害者総合支援法における「計画相談支援」として位置づけられた「サービス等利用計画」を作成する業務となっています。今後も、障害福祉サービスの利用についてお困りのことがあれば、是非ともお話を聞かせてください。お待ちしております。

「ホームあおぞらより」

生活支援員 秋重のり子

ホームあおぞらは利用者7名のグループホームです。あおぞらでは、生活リズムの中で不安定になりやすい方々も利用されていますので、なるべくわかりやすい日課となるよう掲示物や声掛けの方法など工夫し支援にあたっています。一日の生活の中で、特に配慮が必要なのは余暇時間といえます。それは、特に重度の障害のある方たちにとって「何をしたらよいのかわからない時間」と感じ不安になってしまうからとされています。ホームあおぞらでは、余暇時間を有意義に過ごしてもらえよう「パズルやブロック」「お絵かきボードを使ってのお絵かき」など、一人ひとりにあわせた余暇活動に取り組んでいます。また、掃除や洗濯ができる方については、自分の部屋の掃除や洗濯をしてもらい「道具を使う」「上手に洗濯物を干す・畳んでタンスにしまう」を目的に行ってもらっています。

また、利用者の方々のお楽しみ行事として「誕生会」や「節分」「クリスマス会」、それに皆と一緒にカラオケや外食も計画し実施しています。今後もホームでの生活がスムーズに行えるよう頑張っていきます。

施設利用相談窓口

施設利用に関するご意見・ご要望等がありましたらお気軽にご相談ください。

下記「お問合せ先」まで

ボランティア募集

各施設では知的障がいをもつ方たちが地域の中で生活を続けながら社会参加していく事を目的に作業支援や生活支援を行っています。このような活動にご協力いただける方は下記をご覧のうえご連絡ください。

募集内容

作業活動の手伝い、音楽や美術・手工芸など文化活動の手伝い、庭木の手入れ、除草、送迎バスの洗車など

施設開所日

月曜日から金曜日まで

事前にお電話でご確認ください。

福祉施設等でボランティアの経験が無い方でも安心して参加できます。
ぜひ、声をかけてください。



お問合せ先

まほろ（就労継続 B 事業所） TEL027-233-2561

らいず（生活介護事業所） TEL027-260-1900

サニーズマーケット（就労継続 B、就労移行事業所） TEL027-212-8300

法人事業報告（平成 27 年度）

日付	項目	内容
5/20	法人内部監査	H26 年度会計執行状況及び法人・施設運営状況 H26 年度有機栽培申請に係る内部監査
5/23	第 1 回評議員会及び理事会	H26 年度事業報告について H26 年度決算報告及び内部監査報告について
5/30	れいめい祭	地域交流及び利用者支援事業
8 月中	行政による指導監査	アベリア、ホームソレイユ、ホームあおぞら まほろ、サニーズマーケット、らいず、本部
10/24	第 2 回評議員会及び理事会	H27 年度第 1 次補正予算について 経理規程見直しについて H27 年度指導監査結果報告について 理事長職務代務者の指名について
3/12	第 3 回評議員会及び理事会	H27 年度第 2 次補正予算について H28 年度事業計画について H28 年度当初予算について 就業規則見直しについて 処遇改善事業の対応について

法人組織

代表理事：加藤信成、他、理事 5 名、監事 2 名、評議員 15 名

指導監査実施日

アベリア（8/18）、ホーム関係（8/25）、まほろ（8/25）、

サニーズマーケット（8/26）、本部・らいず（8/27）

実施機関：前橋市